

4年ぶりに開催！約300名の市民が師走の空に歌声を響かせます 「水戸の街に響け！300人の《第九》2023」ご取材のお願い

“師走の水戸の風物詩”として、多くの市民に親しまれてきた「水戸の街に響け！300人の《第九》」を4年ぶりに開催いたします。故 畑中良輔・元水戸芸術館音楽部門芸術総監督発案による本企画は、水戸市民を中心としたコーラスが主体となっており、エレクトーンやピアノ、ティンパニが務めるオーケストラパートと、地元に関わりの深い歌手を中心とした独唱者とともに、水戸芸術館広場でベートーヴェン《第九》(第4楽章のみ)を演奏し、街に元気と活力を与えよう、というものです。

1999年に開始し、2000年に第2回、2003年の第3回以降、2019年まで毎年開催していましたが、新型コロナウイルスの影響により、2020年は中止、2021年、2022年は300人の第九に出演いただいている演奏家たちによるミニ・コンサート(コーラスは出演しない代替公演)を開催しました。

4年ぶり20回目の開催となる今回は、**約300名のコーラスが参加する予定です(最年少10歳、最年長91歳)**。茨城県合唱連盟スタッフによる指導のもと、10月から練習を重ねて本番にのぞみます。

12月17日(日)の本番に先立ちまして、プレスの皆様へ練習の様子を公開いたしますので、本番と併せて、ぜひ貴媒体にてご取材・ご紹介くださいますようお願い申し上げます。

水戸の街に響け！300人の《第九》2023

2023年12月17日(日) 1回目 12:00開演 / 2回目 13:30開演

【会場】水戸芸術館 広場

(悪天候の場合、コンサートホールATM)

【曲目】ベートーヴェン：

交響曲 第9番 二短調 作品125より 第4楽章

【出演】

指揮：打越孝裕

独唱：結城滋子(ソプラノ)、山本彩子(アルト)

小貫岩夫(テノール)、清水良一(バリトン)

エレクトーン：小林由佳、神立響子

ピアノ：中村真由美、中村佳代(リスト編曲による2台ピアノ版を演奏)

ティンパニ：山地章子

合唱：一般公募による参加者、茨城県合唱連盟、水戸市合唱連盟



2019年の様子

◆ コーラスの練習風景をプレスの皆様へ公開いたします。

①11月23日(木・祝) 15:30~17:00 ②12月3日(日) 15:30~17:00

会場：水戸芸術館コンサートホールATM

主催：公益財団法人水戸市芸術振興財団、茨城県合唱連盟、水戸市合唱連盟

【お問合せ】企画について：水戸芸術館音楽部門(担当：関根、鴻巣、高木) Tel.029-227-8118
ご取材・ご掲載について：水戸芸術館広報係(担当：井坂、川崎) Tel.029-227-8111
E-mail. kouhou@arttowermito.or.jp
〒310-0063 茨城県水戸市五軒町 1-6-8 <https://www.arttowermito.or.jp/>